



大砂土中だより

はっ らっ

澆 刺 と



さいたま市立大砂土中学校

048-684-8004

<http://osato-j.saitama-city.ed.jp>

No.2 令和4年5月6日号

自ら

校長 上統 昌司

「おはようございます」と元気のよい挨拶が正門近くから聞こえてきます。放送室からは「今日も元気に過ごしましょう」と、心地よい広報委員さんのアナウンスが聞こえてきます。朝の会の後は清掃が始まり、分担場所を一生懸命に掃除する生徒の様子を見ることができます。授業では、音楽室から校歌の練習をする1年生の歌声が響いてきます。3年生の理科の実験では、顕微鏡でニンニクの根を観察する授業が展開されています。校庭からは「1, 2, 3, 4」と、準備運動の元気の良い声が聞こえてきます。休み時間には、仲間とボールで遊ぶ姿や、追いかっこをする姿も見ることができます。

このように令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止を踏まえながら、通常に近い学校生活を始めることができている。何より、嬉しい事であり、このまま通常通りの生活が続けられることを願うばかりです。

さて、毎日校舎内の様子を見て回る中で、強く印象に残った2年生の授業の様子を紹介いたします。ホワイトボードの前に二人の生徒が立ち、何かを決めている姿がありました。その担当の先生に聞くと、体育祭の応援旗の作成について話し合っているとのことでした。ただ、その二人の生徒は学級委員や体育委員ではなく、自発的に応援旗について「みんなで考えたいので時間をください」と、申し出たそうです。体育祭を盛り上げるために、どのような応援旗を作れば良いのかを考え、先生に「時間をください」と言えた行動力と、「より良いものを作ろう」という高い志が素晴らしいと思います。きっと、この他にも大砂土中学校のいろんな場面で、同じように自主的な考えや行動が行われていると思います。誰かに言われてから行動するのではなく、自ら考えて行動する。大砂土中学校の学校教育目標「自ら学び 考え 行動できる生徒の育成」に込められた思いです。ぜひ、これからも自主的な活動を重ね、成長して行って欲しいと思います。自ら考えて取り組めた経験は、しっかりと自分自身の力として身に付いていきます。

【入学式】

4月15日（金）に第74回入学式が挙行されました。校庭の桜の木も新入生の入学を待ちわびるかのように花びらを残してくれました。コロナ禍での入学式のため、保護者のご来場を1名と制限させて開催させていただきましたが、新入生は、新しい制服に袖を通し、呼名の際の「大きな返事」には、中学生としての自覚を感じました。



【避難訓練について】

4月12日（火）の5時間目に地震及び火災発生時の避難経路の確認と基本行動を訓練するために避難訓練を実施しました。避難開始から校庭へ避難完了まで約4分、どのクラスも真剣な表情で避難することができました。

6月25日（土）に見沼区避難所開設一斉訓練が予定されております。その訓練に生徒の参加も考えております。参加は任意となりますが、本校が避難所となった場合に中学生の力は地域の大きな力になります。避難所運営等にも協力できるよう努めてまいります。



【PTA総会・掲札式】

4月23日（土）14：30からPTA総会がアリーナで行われました。令和3年度の活動・決算報告及び令和4年度の新役員、活動方針・活動計画、予算案が提案され、無事に承認されました。その後、応接室に場所を移し、第42代PTA会長 雨宮政人様の掲札式を行いました。3年間に渡りPTA会長を務めていただきありがとうございました。

